

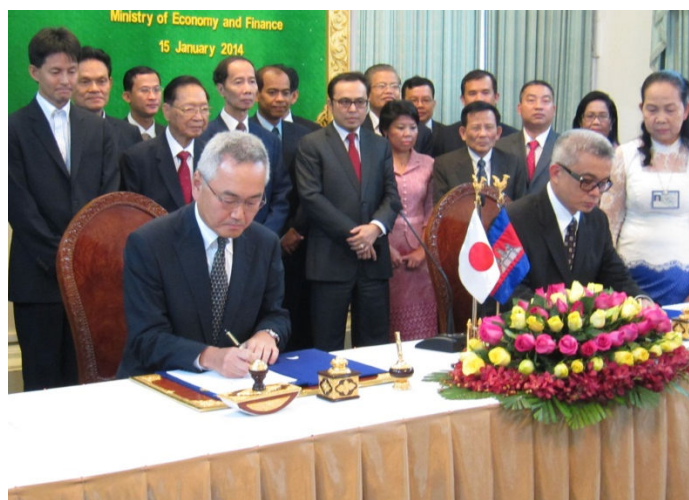
報道関係者各位

平成26年1月16日
国際協力機構（JICA）
カンボジア事務所

＝プレスリリース＝
「国道1号線改修計画」（第4期）の贈与契約を締結
—プノンペン～ネアックルン区間のうち最終区間4kmを改修—

1月15日（水）、国際協力機構（JICA）カンボジア事務所長・井崎宏は、カンボジア経済財政省（MEF）オウン・ポンモニーロット大臣と「国道1号線改修計画」（第4期）（供与限度額：15.85億円）を対象とする無償資金協力事業の贈与契約（G/A）を締結しました。

国道1号線はプノンペンとホーチミンを結ぶ国際幹線道路としてカンボジアにとって最も重要な道路の一つです。過去の紛争・内戦や2000年の大洪水による損傷を受け劣悪な道路状態でしたが、これまでに我が国の協力によりプノンペン～ネアックルン区間56kmのうち52kmは第1期～第3期の工事（2005年～2011年）にて改修済です。



写真：署名式にて（手前左：JICAカンボジア事務所長・井崎宏、手前右：MEFオウン・ポンモニーロット大臣）

今回の協力はプノンペンのモニボン橋から4km地点までの道路改修・拡幅工事を実施するための資金を供与するものです。プノンペンに近く交通量が多い対象区間のアスファルトコンクリート舗装化に加え、4車線に拡幅する工事を行います。

これにより、2005年から進めてきた国道1号線のプノンペン～ネアックルン区間の改修が完了し、地域住民の利便性の向上が期待されます。さらに、現在、我が国の無償資金協力で建設中のネアックルン橋の開通（2015年3月）とあわせて、カンボジアのみならずメコン地域全体において物的・人的交流を促進する社会・経済活動の基軸となる道路として一層活用されることが期待されます。

<関連案件のWebサイト>

“ODA見える化サイト”より

- ・国道一号線改修計画（第3期）

<http://www.jica.go.jp/oda/project/0960520/index.html>

- ・ネアックルン橋梁建設計画

<http://www.jica.go.jp/oda/project/1060240/index.html>

参考資料

